

ベトナム人材 まるわかり徹底ガイド



資料を無料でダウンロードする



目次

ベトナムの基本情報	1	ベトナム人の性格	9
人口の推移	2	6つの仕事観	10
年齢別の人口	3	ガイダブルジョブズ ユーザー紹介	12
日本にいる在留外国人で最も多い ベトナム人	4	日本で働く理由	13
使用言語	5	一緒に働く上で気をつけること	14
国内の英語教育	6	してはいけないこと	15
国内の日本語教育	8	おわりに	16

ベトナムの基本情報



国土面積：32万9,241平方キロメートル

人口：約1億30万人（世界16位）

首都：ハノイ

民族：キン族（越人）約86%

他に53の少数民族

宗教：仏教、カトリック、カオダイ教他

政体：社会主義共和国

主要産業：

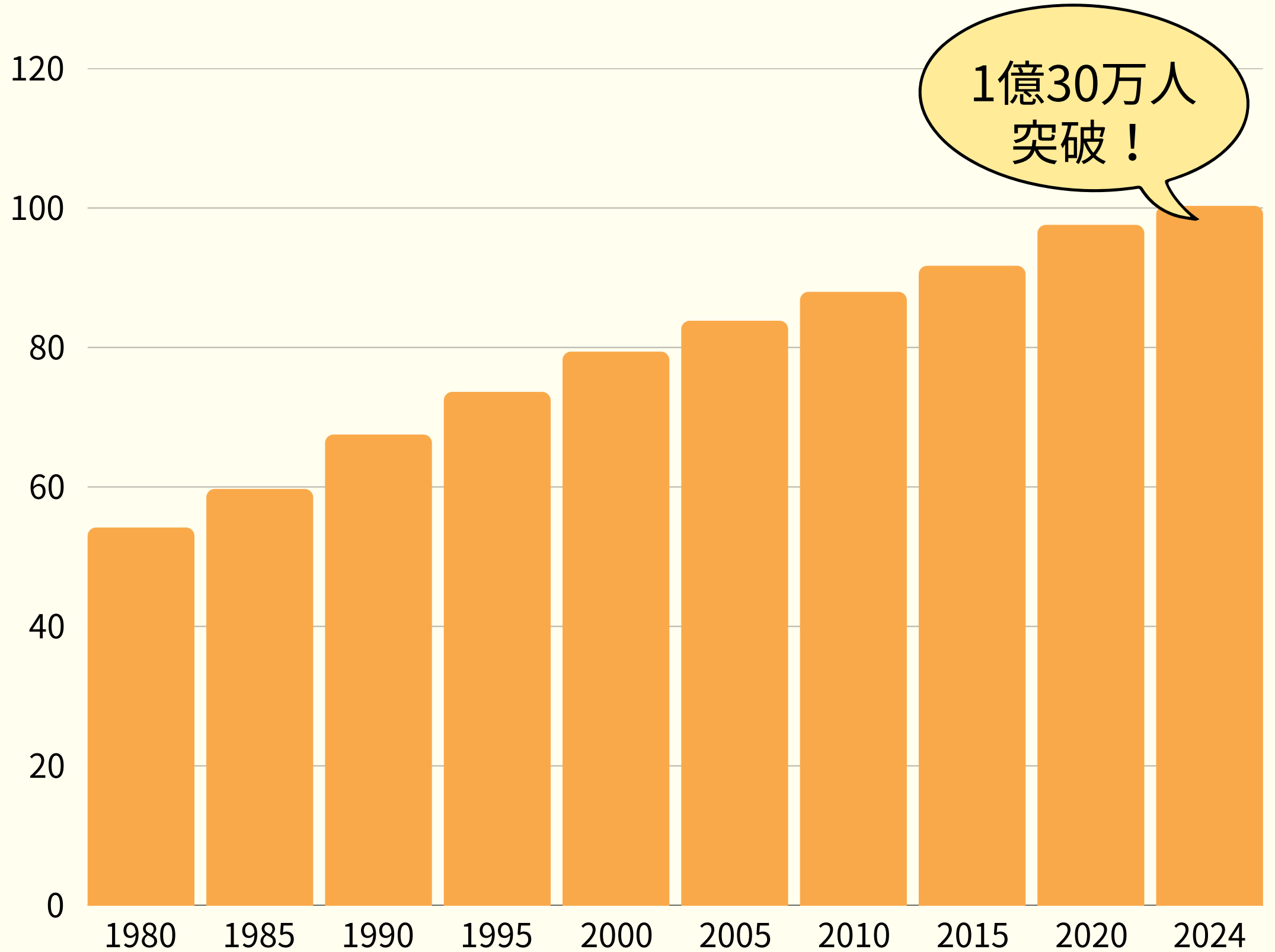
農林水産業（GDPに占める割合11.9%）、

鉱工業・建築業（37.1%）、サービス業（43.5%）

参照：外務省 ベトナム基礎データ

人口の推移

単位： 120
100万人



人口データ (2024年)

合計特殊出生率

(女性1人あたり) 1.9人

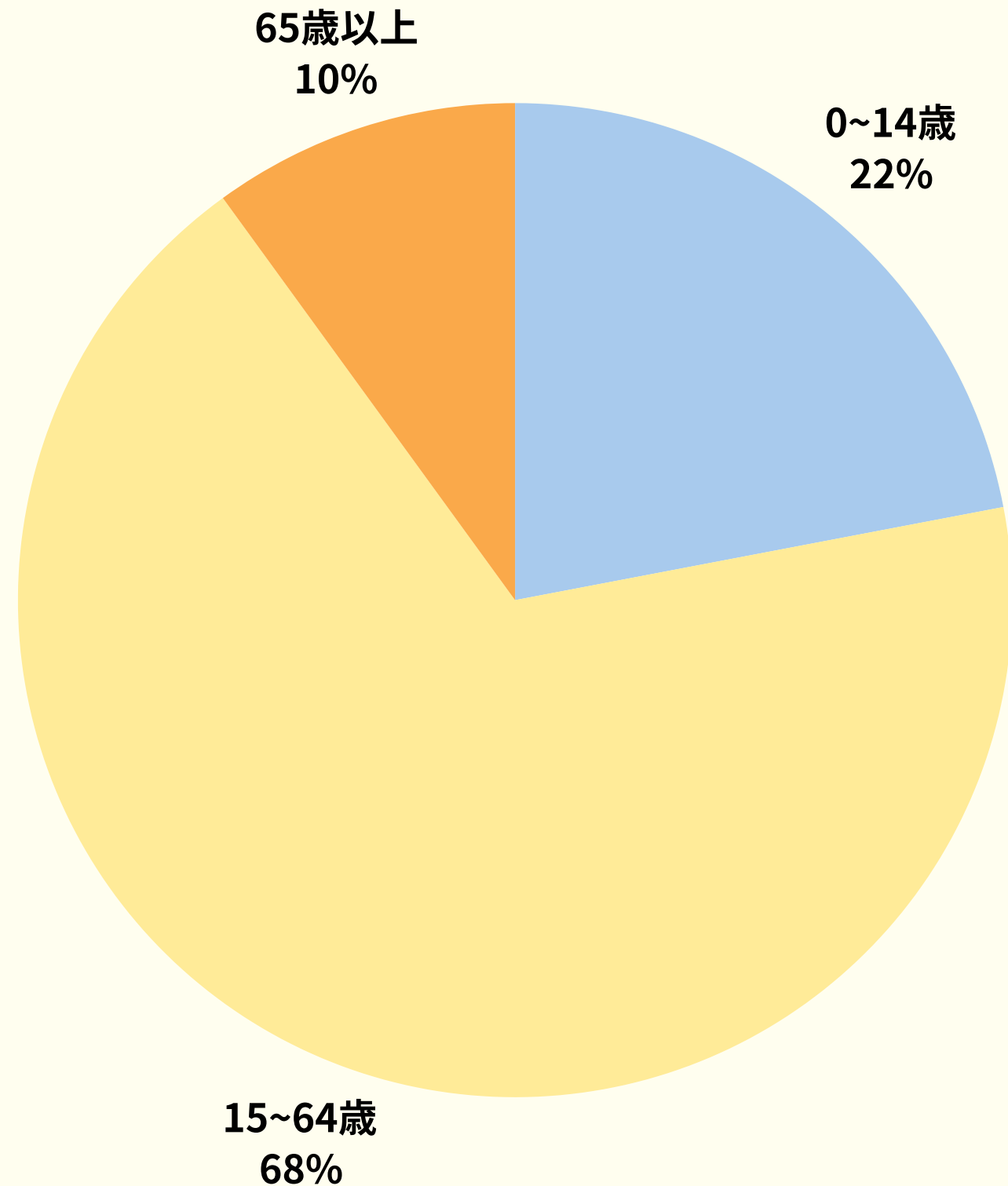
平均寿命

男性：70歳

女性：80歳

IMF - World Economic Outlook Databases

年齢別の人口



参照：United Nations Population Fund (UNFPA), World Population Dashboard

ベトナムは労働人口の割合が68%で高い
人口も増加傾向にある



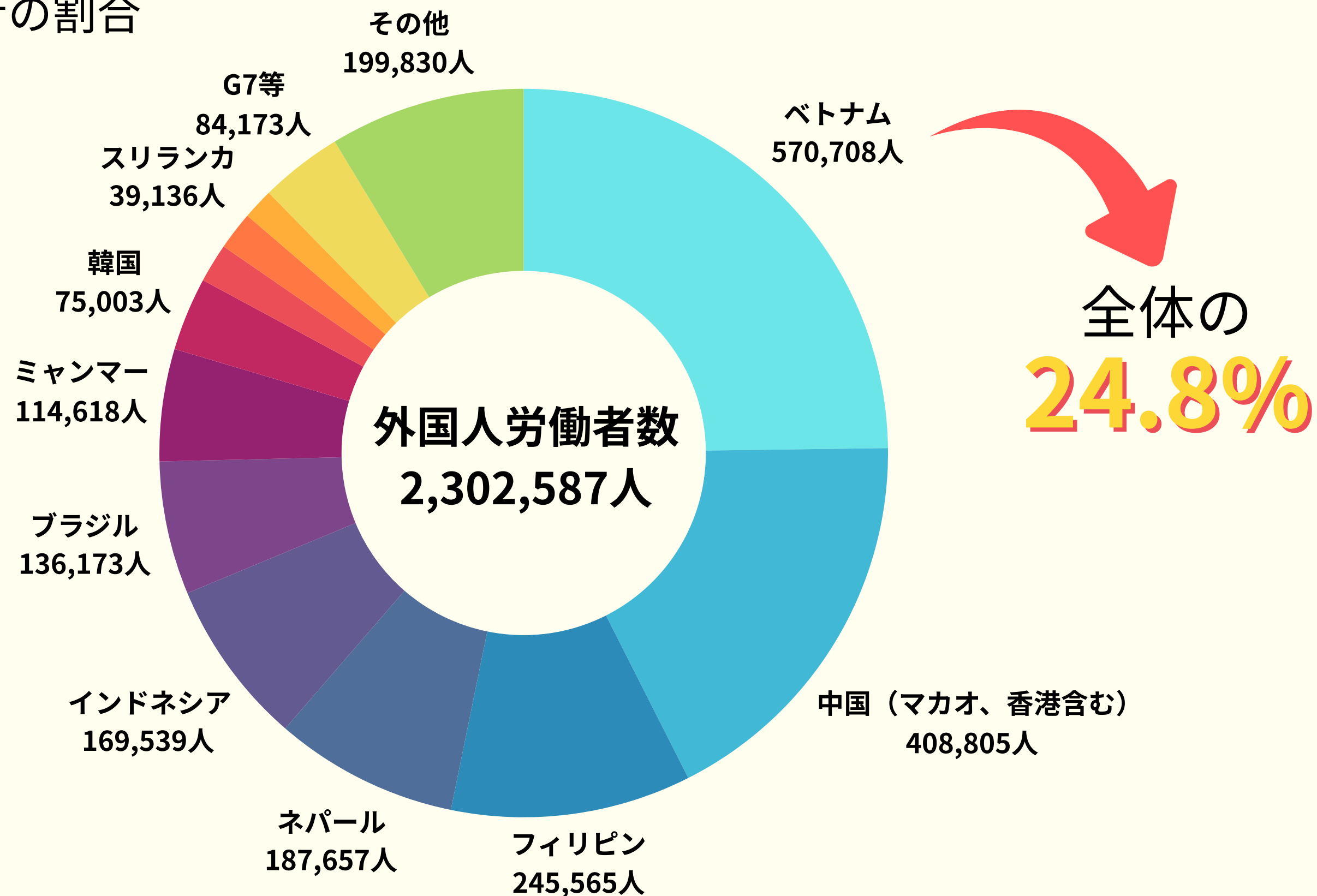
日本側の受け入れ政策がある
国内よりも日本の賃金水準が高い
治安が良い
生活環境が良い

これらの要因から

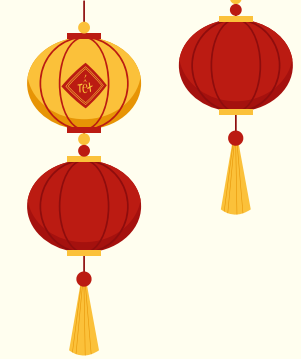
日本に在留するベトナム人が非常に多い！

日本にいる在留外国人で最も多い ベトナム人

国籍別外国人労働者の割合



参照：厚生労働省
「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和6年10月末時点）



ベトナム人の使用言語

公用語：ベトナム語

その他の一部の地域で中国語、クメール語も利用されている

長いフランス統治の時代の名残からフランス語を話す人もいる

若年層に対しては、英語の教育もなされている

ベトナムでは、公用語のベトナム語だけでなく、

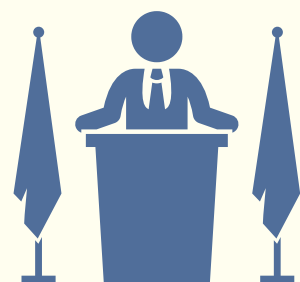
歴史的背景、地理的な要因からあ複数の言語が国内で普及している



ベトナムの英語教育



小学校→小学3年生から英語の授業が必須
高校・大学→英語はさらに重要な科目となる。
特に大学入試においては英語の試験が必須
ベトナムの大学では専門分野の授業で英語を使用することが増加
特にビジネスや観光学、情報技術などの分野で、英語の習得が重要視されている



ベトナム政府による言語、英語教育の取り組み

ベトナム政府は、英語教育の改善に向けた「国家外国語プロジェクト2020」を推進

【プロジェクト内容】

- ・英語教師の質の向上
- ・最新の教材を用いた英語教育の普及

2025年までに「全国の生徒が英語でのコミュニケーションをスムーズに行えるようにすること」を目標としている

英語教員の能力向上への取り組み

- ・海外留学やトレーニングプログラムを整備
- ・英語教員、教師に必要な要件の厳格化も実施

ベトナム政府が英語教育に注力する理由とは？



給与面での優遇があるから

ベトナム経済は著しい成長を続けているが、国内の産業構造は依然として農業などの一次産業が大きな割合を占めている。こうした背景から、貿易をはじめとする国際的なビジネスや、高い生産性を持つ外資系企業で働く場合、国内の一般的な給与水準を大幅に上回る報酬を得られる傾向が顕著。実際に、外資系企業では国内の平均的な企業と比較して、給与が2倍から3倍に達することも珍しくない。

日本以上に英語教育には**熱**が入っている！



ベトナムの日本語教育



ベトナム国内

日本人学校の施設数

629人

日本人教師数

5,644人

日本語学習者数

169,582人

東南アジアで**3**番目に日本語学習者が多い

ベトナム人の性格

器用

- ・ベトナム人は質の高い服や食器を製作する能力が高い
- ・ベトナムは世界の工場としての役割を担う→電子部品の組み立てや縫製といった、精密さや手先の速さが求められる職種が多い
- ・長い歴史の中で、手工業が生活の重要な部分を占めてきたことが背景にある

勤勉

- ・ベトナムでは教育熱が非常に高く、より良い知識やスキルを身につけることへの関心が強い
- ・任された仕事に対して責任感を持ち、真面目に取り組む傾向がある
- ・ベトナムでは儒教の教えが広く浸透している
- ・戦争からの復興や目覚ましい経済発展の過程で、国全体として勤勉さが求められ、それが社会的な美徳として根付いた

4K

器用・勤勉・近視眼的・かかあ天下



近視眼的

- 「近視眼的」とは、先のことを考えず今の利益を優先してしまうこと
- ・戦争や経済・政治的不安定を経験したために「今日のうちに得られるものは得ておく」という考えが根付いた
 - ・未来での利益よりも、現在の状態でものごとを判断する傾向がある

かかあ天下

- ・戦争で男性が戦場に駆り出され、家を守るのは女性しかいなかった
- ・多くのベトナムの家庭では、妻が家計を管理し、お金の使い道に関する決定権を握っている
- ・子供の教育方針、家の購入や修繕、親族間の付き合いなど、家庭内の重要な事柄について、妻の意見が強く反映されたり、妻が主導して決定したりするケースが多く見られる

ベトナム人の6つの仕事観

家族を支えるための強い動機

ベトナムでは家族の絆が非常に強く、多くの人にとって「家族を経済的に支えること」「家族により良い生活を提供すること」が働く上での大きなモチベーションとなっている
そのため、安定した収入やより良い待遇を求める傾向が強く、家族のために長時間働くことも厭わないという人も少なくない

勤勉さと学習意欲の高さ

ベトナム人は一般的に勤勉で、真面目に仕事に取り組む
また、新しいスキルや知識を身につけることへの意欲が高く、自己成長につながる仕事を求める傾向がある
これは、より良い収入やキャリアを得て、家族を支えたいという思いとも繋がっている

目先の利益や成果を重視する

一部では、長期的なキャリアパスよりも、現在の収入や待遇、短期的な成果を重視する傾向があるとも言われる
経済的な安定を早く確実に得たいという意識や、急速に変化する社会で目の前のチャンスを掴むことの重要性を肌で感じてきた経験が背景にある

ベトナム人の6つの仕事観

キャリアアップ志向と現実的な視点

経済成長が著しい環境下で、より良い条件やポジションを求めてキャリアアップを目指す意欲が高い人が多い
転職に対する心理的なハードルは、日本と比較すると低い傾向があり、自身のスキルアップや待遇改善のためには、積極的に転職を選択肢に入れる
給与や福利厚生といった具体的な待遇面を重視する現実的な側面も持ち合わせている。

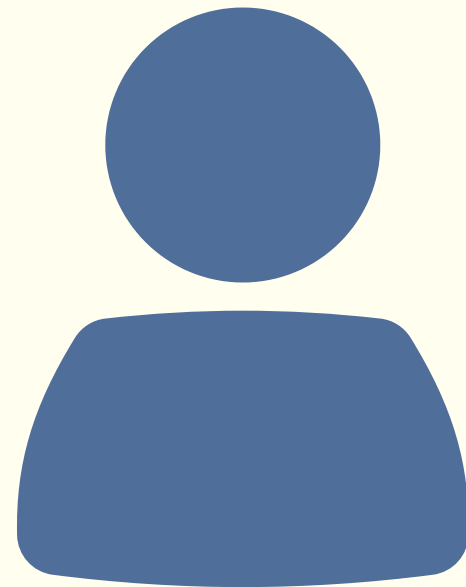
会社への帰属意識とワークライフバランス

会社に対する忠誠心や帰属意識は、日本の伝統的なそれとは少し異なり、会社そのものよりも、自身の専門性やキャリア、そして得られる対価に重きを置く傾向が見られる
仕事とプライベートのバランスを重視し、家族との時間や個人の生活を大切にする

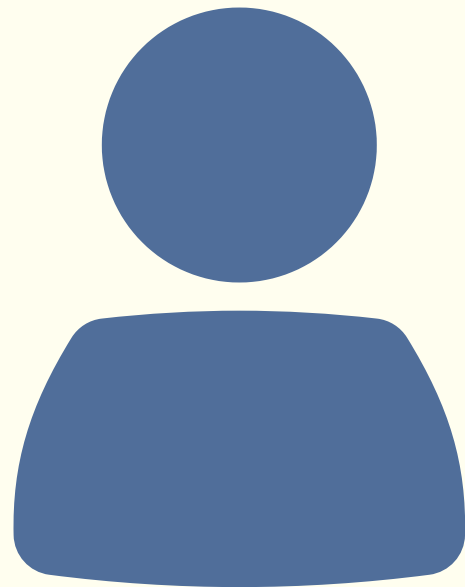
チームワークと人間関係

職場でのチームワークや協調性を重んじ、良好な人間関係を築こうと努める傾向がある
ただし、意見をはっきり伝える文化もあり、日本的な「空気を読む」コミュニケーションとは異なる側面も見られる

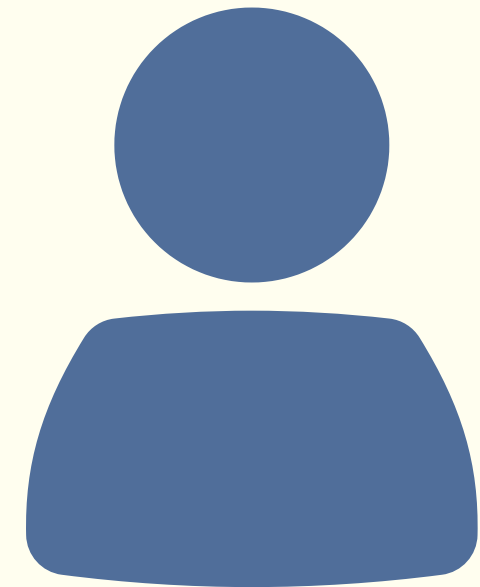
🇯🇵 ガイダブルジョブス ベトナム人ユーザー紹介



30代 男性
在留資格：永住者
在日年数：13年
日本語レベル：丁寧語を用いて
日本語での会話ができる
飲食業や製造業での勤務経験有
週5日、1日8時間以上の勤務を
希望

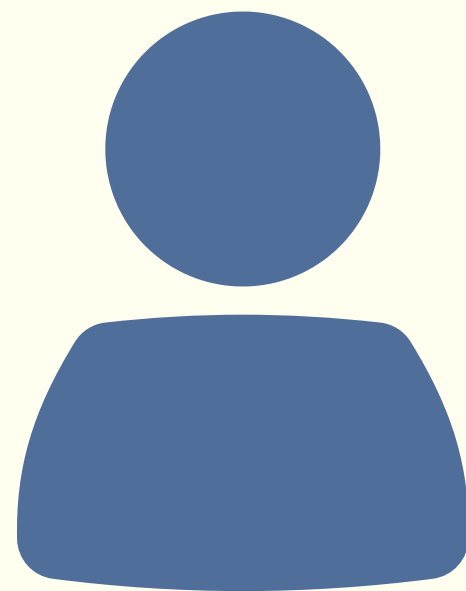


30代 女性
在留資格：永住者
在日年数：16年
日本語レベル：ビジネスレベル
漢字の読み書きも可能
日本で11年間の勤務経験がある
大学では英語を学び、英語での
コミュニケーションも可能



30代 女性
在留資格：日本人の配偶者
在日年数：8年
日本語レベル：文章で話すこと
ができる
日本で7年間の工場勤務経験が
ある

ベトナム人が日本で働きたい理由



40代 女性

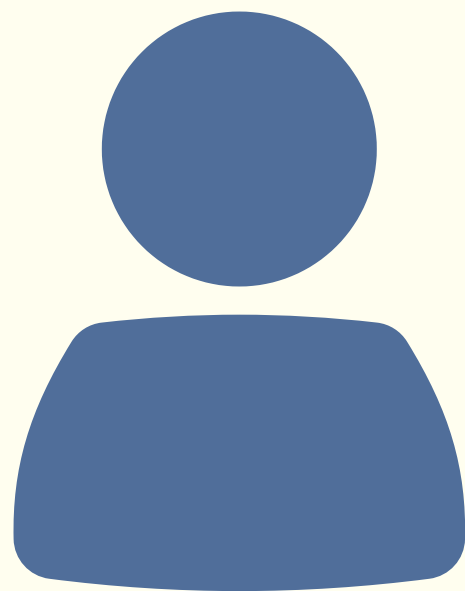
在留資格：定住者

在日年数：20年

応募職種：カフェスタッフ

子供の教育費と生活のため

過去にカフェでのアルバイト経験があり、経験を活かして働けるためと思ったため



30代 女性

在留資格：永住者

在日年数：16年

応募職種：

運送業、外資系企業の営業部長

外国人と関わり、英語を使える環境で働きたいため



20代 女性

在留資格：日本人の配偶者

在日年数：7年

応募職種：惣菜店の調理スタッフ

家から近く、通いやすいため
過去に3年間、飲食業で勤務し、料理が趣味であるため

ベトナム人と働く時に気をつけること

1

指導する際の配慮

指導の際には配慮が必要
ベトナム人は、他人と比較されることを好まず、失敗したくないという気持ちが強い人が多い点を心得ておく

具体的には...

- ・ ミスを指摘する際は1対1で行う
- ・ 注意の仕方「他人を例に挙げる」などしないように気を付ける
- ・ 曖昧な表現を避け、具体的に分かりやすい言葉で指示を出す

2

スケジュール管理

ベトナム人は時間にルーズな人が多く、特に南部出身の場合には大雑把だったり、ゆったりとした考えをする人が多いことを心得ておく

具体的には...

- ・ 時間厳守の重要性を具体的に伝え、「何時までに」を明確化する
- ・ 定期的に進捗を確認すること
- ・ 仕事の全体像や長期的な目標、その中での現在の業務の位置づけを丁寧に説明する

3

スキルアップの機会提供

勤勉で向上心の強いベトナム人は、自分が就労している仕事がスキルアップにつながらないと感じると、すぐに他の仕事を探す傾向があることを心得ておく

具体的には...

- ・ 「目標を達成している」と感じられるような環境をつくる
- ・ スキルと共に給与が上がる仕組みを整える
- ・ 良い点を具体的に褒め、モチベーション向上に繋げる

ベトナム人の前でしてはいけないこと

1

指を交差させる

指を交差させる行為は相手を侮辱するジェスチャーになる



2

子供の頭を撫でる

見知らぬ人から子供の頭を撫でると、不快に思うベトナム人の親は多い



3

手招き

手招きは、「あっちにいけ」という意味に捉えられることがある



4

食事マナー

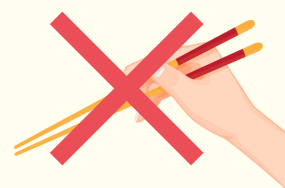
直接口をつけてスープを飲むこと
麺をすすって食べることは
マナー違反
大きな器は持ち上げない



5

直箸をしない

大皿で料理が提供され、
他の人の分を取り分ける際に
「直箸」することはマナー違反



6

年長者への敬意

役職や立場に関係なく年長者には
丁寧な口調で接し、敬意を払う





本資料を通じて、
日本に在留する外国人の中で最も多いとされるベトナム人について、
ご理解が深まりましたら幸いです。

外国人採用にご興味をお持ちの方は、Guidable株式会社が作成しております
外国人採用に関する他の資料も、ぜひご活用ください。



他の資料はこちら

